

丹波で学んで30年！



中瀬氏は、全国における多自然居住による地域創生の先駆けとなった「丹波の森構想」の策定から、その取り組みに中心的な役割を担ってこられました。1996年からは丹波の森研究所長、また2005年からは丹波の森公苑長、2009年からは丹波の森大学長を務められ、実務者、研究者としても丹波地域のまちづくりに大きく関わってこられました。丹波とともに歩んできた30年について講演いただきます。ふるってご参加ください。

上記写真：中瀬勲氏撮影

【左上】セツブンソウ（丹波市青垣町東芦田）【右上】カタクリ（丹波市水上町清住）
【左下】アズマイチゲ 【右下】ヒロハノアマナ（ともに丹波篠山市大山宮）

令和6年 2月10日【土】

時間 10:00~11:30

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

定員 先着150名（要事前申込）

会場 兵庫県立丹波の森公苑 多目的ルーム
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5600番地

申込 裏面の申込欄に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、またはメールにてお申し込みください。WEBフォームからも申し込み可能です。

講師

Isao Nakase

中瀬 勲 氏

兵庫県立人と自然の博物館 館長
兵庫県立大学名誉教授

中瀬勲氏プロフィール

大阪府高槻市に生まれる。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。同大学助手、講師、助教授、カリフォルニア大学客員研究員、兵庫県立大学教授、兵庫県立大学大学院（専門職）緑環境景観マネジメント研究科長、兵庫県立丹波の森公苑長、兵庫県立淡路景観園芸学校学長兼任などを経て、兵庫県立人と自然の博物館館長。兵庫県立大学名誉教授。農学博士。

(社)日本造園学会会長、人間・植物関係学会副会長等の学会役員を歴任。財務省独立行政法人評価委員会臨時委員、環境省中央環境審議会臨時委員、兵庫県環境審議会委員、同都市計画地方審議会委員等と共に、全国トンボ市民サミット実行委員長、阪神グリーンネット事務局長など震災復興のまちづくりやNPO法人活動などに関わる。

日本造園学会賞、兵庫県科学賞、日本公園緑地協会北村賞、日本造園学会上原敬二賞、みどりの学術賞などを受賞。

主な著書・論文に「アメリカン・ランドスケープの思想」（鹿島出版会）、「もり・人・まちづくり」（学芸出版社）、「みどりのコミュニティデザイン」（学芸出版社）、「わたしの風景論」（神戸新聞総合出版センター）、「たかつきのまち 隅から隅まで歩いてみたら」（遊覧船グラフィック）など多数。

丹波の森大学特別公開講座参加申込書

下記の申込欄に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、またはメールにてお申し込みください
WEBフォームからも申し込み可能です（QRコードを読み取ってください）



0795-72-5164



www.tanba-mori.or.jp



koen16@tanba-mori.or.jp



〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5600番地

(公財) 兵庫丹波の森協会 丹波の森大学特別公開講座 宛



参加者

ふりがな	年齢
氏名	高校生・専門/大学生 20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上
電話番号	Email
住所 〒	

※ご記入いただいた個人情報は、上記の利用目的のみに使用し、第三者に提供することはありません。

※電話でのお申し込みは受け付けておりません

主催・お問い合わせ

公益財団法人 兵庫丹波の森協会



0795-73-0933